



# 写真で見る 日本人の生活

## 「お茶」 ちゃ

このコーナーでは、国際交流基金日本語国際センターが発行している、日本語教育用「写真パネルバンク」を使って、初中等教育機関で日本語を教える先生方が、どのように日本人の生活を紹介できるかを提案していきます。また、文型、単語、漢字は、初級の学習者でも読めるようにやさしいものを使っています。今回は「お茶」に関する写真パネルを集めてみました。「写真パネルバンク」CD-ROMを使うと、簡単に検索ができます。



### 日本のお茶 にほん ちゃ

お茶は日本人がよく飲む飲み物です。うすい緑色をしているので「緑茶」と言ったり、「日本茶」と言うこともあります。急須にお茶の葉を入れて、お湯をそそいで、湯飲みにうつして飲みます。砂糖やミルク、スパイスは入れません。



### 何から作るの？ なに つく

お茶はお茶の木の葉から作ります。紅茶や中国茶と同じ木です。写真はお茶の葉をとっているようすです。5月のはじめごろに、その年のはじめてのお茶をとります。色がきれいでかおりもよく、とてもおいしいです。

現在は、写真のように手でとるのではなく、機械を使うのがふつうです。





## どんなときに飲むの？

日本人は食事のときにお茶をよく飲みます。ご飯にお茶をかけて食べる人もいます。お菓子を食べる時にも飲みます。お茶は和菓子（日本の伝統的な菓子・写真：右）によくあいます。

休みたいときにも飲みます。お客さんが来たときに出すことも多いです。



日本食のレストランに行くと、お水ではなくお茶が出てくるのがよくあります。お茶はただです。

最近では、缶やペットボトルに入ったお茶を売っています。コンビニエンスストアや自動販売機（写真：左）で簡単に買うことができます。

## 茶道（茶の湯）

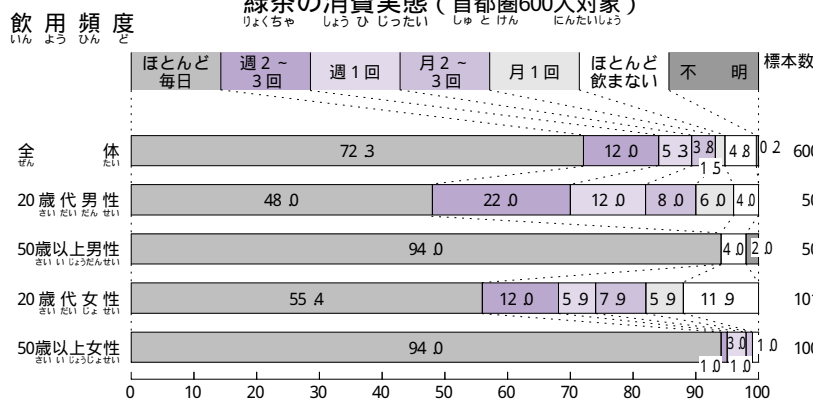
茶道（茶の湯）は、お茶を出してお客さんをもてなす方法です。お茶の入れ方や飲み方、歩き方など、こまかく決められています。茶道の美しさとお客さんをもてなす心は、日本の伝統的な文化の一つです。

写真は、茶道の方法にしたがって、抹茶を入れているようすです。抹茶はお茶の葉の粉とお湯をまぜて作ります。ふつうのお茶よりも濃くて苦いです。



## 日本人はお茶をどのくらい飲むのか

緑茶の消費実態（首都圏600人対象）



（1992年 緑茶消費実態調査：日本茶業中央会）

注：「お茶」といえばふつうはお茶の葉から作る緑茶のことを指しますが、日本にはお茶の葉を使わないお茶もたくさんあります。例えば、麦で作る麦茶は夏の飲み物として人気があります。また、「お茶でも飲みませんか」「お茶にしましょう」と言うときは、緑茶だけでなく、コーヒーや紅茶、時にはジュースも含んでいます。